

令和6年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市東大宮コミュニティセンター外4施設
(2)施設概要	①所在地 さいたま市見沼区東大宮4丁目31番地1(さいたま市東大宮コミュニティセンター) さいたま市見沼区大字大谷1210番地(さいたま市七里コミュニティセンター) さいたま市見沼区染谷3丁目147番地1(さいたま市片柳コミュニティセンター) さいたま市大宮区高鼻町2丁目292番地1(さいたま市高鼻コミュニティセンター) さいたま市大宮区堀の内町1丁目577番地3(さいたま市大宮工房館) ②施設の設置目的 市民のコミュニティ活動のための施設として設置 ③施設の概要 (さいたま市東大宮コミュニティセンター) 【開館】昭和57年9月1日 【構造】鉄筋コンクリート造 地下1階・地上4階建 【敷地面積】2,020.52㎡ 【延床面積】3,604.53㎡ 【主要施設】ホール(定員200名)、体育室(定員174名) (さいたま市七里コミュニティセンター) 【開館】平成12年4月10日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上2階建 【敷地面積】2,448.08㎡ 【延床面積】2,127.82㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員220名)、第1集会室(定員18名) (さいたま市片柳コミュニティセンター) 【開館】平成18年4月1日 【構造】鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階建 【敷地面積】8,967.98㎡ 【延床面積】5,211.35㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員400名)、多目的ルーム(定員163名) (さいたま市高鼻コミュニティセンター) 【開館】昭和48年6月1日 【構造】鉄筋コンクリート造 地下1階・地上3階建 【敷地面積】1,105.81㎡ 【延床面積】2,010.12㎡ 【主要施設】大会議室(定員120名)、視聴覚室(定員40名) (さいたま市大宮工房館) 【開館】平成10年5月11日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上3階建 【敷地面積】1,240.34㎡ 【延床面積】1,691.90㎡ 【主要施設】第1ワークスタジオ(定員25名)、アトリエ(定員20名)
(3)指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団

(4) 指定期間、指定管理料	①指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日 ②指定管理料 令和4年度243,786千円、令和5年度240,067千円、令和6年度241,298千円
(5) 施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用者数 304,923人(前年度241,935人) ・稼働率69.9%(前年度64.1%) ◇業務実施状況 ・コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業の企画及び実施 ・コミュニティ活動等の情報提供・相談対応 ・施設の貸し出し ②維持管理業務の状況 ・施設、設備等の保守管理及び修繕を実施 ③その他の業務 【文化事業】 ・グループ連携「東大宮グループフェスタ」(213)、「ゴールデンウィーク恒例！市民コメディ」(370)、「キッズチャレンジ!!親子料理講座Ⅰ」(16)、「ファミリーコンサート」(156)、「地域団体との協働事業～音楽隊コンサート・防犯講話～」(138)、「キッズチャレンジ!!～メルヘン画を描く～」(17)、「料理講座～大宮の名店に習う～」(12)、「陶芸講座Ⅰ」(16)など、地域との連携や生涯学習を支援する文化芸術を体験する講座を開催しました。 ・市民活動サポートセンターとの協働事業として、「コミセン・サポセン・プラザ施設利用団体交流&展示会」(1,007)を開催しました。 ※()内の数字は、参加者数。
(6) 収支状況	①収入 ・指定管理料 241,298千円 (前年度 240,067千円) ・文化事業収入 1,333千円 (前年度 998千円) ・その他収入 830千円 (前年度 692千円) ②支出 ・人件費 133,729千円 (前年度 134,270千円) ・事務費 1,404千円 (前年度 1,394千円) ・施設管理費 117,284千円 (前年度 109,995千円) ・文化事業費 2,626千円 (前年度 2,382千円)
(7) 利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	「第1・2集会室に鏡を設置しい」との要望を受け、鏡を設置しました。(東大宮コミセン) 「駐車場が少ない」との要望を受け、臨時駐車場を借用しました。(七里コミセン) 「多目的ホール入口に椅子を置いてほしい」との要望を受け、椅子を設置しました。(片柳コミセン) 「ヨガマットを新しくしてほしい、数を増やしてほしい」との要望を受け、新たに購入しました。(高鼻コミセン・大宮工房館)
(8) その他	各館に寄せられた様々な意見・要望に対し、速やかにその内容を検討し、対応するよう努めました。

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業の企画及び実施	グループ連携事業を多く取り入れ、地域連絡協議会や地域団体との協働事業、近隣小学校等の児童作品展など地域交流の講座やイベントを行いました。また、市民活動サポートセンターの協働で、コミセン・サポセン・プラザ施設利用団体交流&展示会を開催しました。さらに、地域支援事業として、地域支援講座を実施しました。
コミュニティ活動等の情報提供	事業団ホームページおよび生涯学習システムなどを活用した広報を取り入れ、若い世代にも情報提供を行いました。講座のチラシを他館に掲示し近隣住民への広報を行うとともに、グループ施設近隣の小学校・中学校へ子供向け講座の広報として「キッズチャレンジNEWS」の配布を依頼・実施しました。
施設の貸出	職員による定期的な施設巡回、備品の整備を行うとともに、窓口対応やアンケートで利用者からいただいたご意見を反映し、消耗品や設備品の購入等を行いました。
施設維持管理	指定管理者基本協定書の業務仕様書に基づき、施設点検・巡回を実施し、館内外の美化および安全管理に努めました。施設の長寿命化や不具合改善のための修繕を11件実施しました。また、ごみ減量マネージメントに取り組み、削減を行いました。
市施策事業との連携	「見沼区文化まつり」は、見沼区と共催事業として片柳コミュニティセンターで開催し、「学生作品展」は見沼区特別支援学級と共催で開催しました。また市民活動サポートセンターと協働事業としてコミセン・サポセン・プラザ施設利用団体交流&展示会を開催しました。
利用者満足度調査	利用者には、「職員の対応」・「施設・整備」等について、講座参加者には「講座内容」・「今後の希望」等について、それぞれアンケート調査を実施し、インターネットから講座の申込やアンケートの回答をできるようにし、利用者の満足度向上に向けて改善を図りました。 また、アンケート結果や改善内容については、市民に閲覧できるよう受付窓口を設置しました。

3 評価

(1) 指定管理者による評価

生涯学習・地域支援・地域交流のきっかけ作り、安心・安全な施設の提供に取り組みました。また、グループ運営という視点から、広域における地域交流を目指し「東大宮グループフェスタ」を開催しました。加えて、地域住民の支援を念頭に「地域支援講座」を開催しました。

経費削減の取組みとしては、グループ内における再委託業務を一括契約することで経費削減とともに効率的な施設管理を目指しました。

今後においては、地域連絡協議会での意見や、アンケートの意見を参考にし、日々変化する社会情勢や生活様式に対応していけるよう、施設運営と事業実施に取り組んでまいります。

(2)さいたま市の評価(評価担当課:市民局市民生活部コミュニティ推進課)

総合評価 **(B)** ※A~D

1 項目別の評価

(1)市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する取組

- ・利用率を向上させるため、利用率の低い施設を使用して事業を開催している。また、新たに近隣の小学校の絵画作品展を実施し、施設の認知度向上に努めている。
- ・夏はロビーに団扇や冷風機を設置し、来館者が快適に過ごせるよう努めている。

(2)経費削減に関する取組

- ・光熱水費削減のため、巡回の際に不要な照明を消灯したり、多目的ホールの点灯時間を管理したり、節電に努めている。
- ・グループ単位での委託業務契約を締結し、経費の縮減に努めている。

(3)適正な管理運営の確保に対する取組

- ・外部団体が主催する研修に積極的に受講し、業務への理解を深めることに努めている。。

2 総合評価

事業計画に沿って、適正に施設運営が行われている。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、施設の適正な管理運営の確保及び市民サービスの向上に努めていただきたい。